

SCK NEWS

Livedo Medical

株式会社 リブドゥコーポレーション

＜メディカル営業本部＞

〒164-0011

東京都中野区中央1-38-1住友中野坂上ビル16F

TEL:03-5338-5155 / URL: <https://www.livedo.jp/>

発行日: 2022年(令和4年)4月1日

発行: メディカル営業本部

認定看護師
インタビューリレー
〈第21回〉やらない後悔よりも
“まずはチャレンジする”と決めています一看護師を志したきっかけ
は何ですか？

三姉妹の長女という立場もあり、高校時代から「早く自立したい!」という気持ちが強く、「安定した職業ってなんだろう?」と考えたときに思い浮かんだのが医療業界でした。そんな中、看護師体験の機会があったので参加してみると、より一層興味を持ち、改めて看護師を志したいと思うようになりました。タイミングよく横浜労災看護専門学校が新設されるとのことで高校に案内が届き、先生の薦めもあり、「ここに入学しよう!」と決めました。看護学校は、地元から離れた関東地方にあるので両親にとっても心配され

ましたが、自分で決めた道なので迷いはなかったですね。今思い返すと、あの時に看護師という選択をして本当に良かったと思います。

一忘れられないエピソードはありますか。

手術を受けることに悩んでいた70代の患者さんがいたのですが、手術を受けるメリットなどを説明すると「安心して手術を受けられるわ」と言ってもらえたことがあります。無事に手術を受けられ、術後訪問をした際に「本当にありがとう」と言ってくれたことが嬉しかったですし、何より患者さんが元気になっていく姿を見届けられることは、

この仕事の一番のやりがいですね。

一若手看護師に向けてメッセージをお願いします。

手術は患者さんにとって人生に一度あるかないかの大きなイベントです。その貴重な場面に手術室看護師が関われることは凄いことだと思います。手術室は、患者さんに関わる時間が少ないと思われがちですが、全身麻酔で眠っている患者さんの代弁は私たち手術室看護師の大切な役割ですし、そこには言葉では表現できないほどのやりがいがあります。もし、手術看護で



長嶺 園美 氏

横浜労災病院
看護師長補佐
手術看護認定看護師14期生

課題に直面している看護師さんがいたら応援したいですね。せっかく興味をもって看護師になったのですから、やらない後悔よりもやって後悔するほうがいいじゃないですか。厳しい仕事の中にもやりがいと楽しさを見つけてくれたら嬉しく思います。

(聞き手:奥瀬、重本、朝永、農澤)

第35回
日本手術看護学会
年次大会周術期における手術室看護師の“ちから”
～患者を護りささえるために～

2021年10月16日、第35回日本手術看護学会年次大会がWEB開催されました。(配信期間:10月16日～11月24日)オープニングセレモニーでは、今井恵美子大会長(日本手術看護学会四国地区会長)より、「タスクシフトによる業務内容の多様化、特定看

護師など専門性の高い看護師の配置といった手術室の環境が大きく変化している時代において、より安全・安心な手術が提供できるように看護本来の役割を果たし、新たな有り様を確立する時でもある。」と新しい時代の到来に向けた熱い想いが発信され

ました。続けて、ミルズしげ子理事長(日本手術看護学会理事長)は、大会参加者に向けて、「コロナ禍において患者に寄り添う看護の本質が求められているなか、周術期看護を担っている看護師皆様の努力、姿勢、志は患者や家族にとって大きな支えになっ

たことと思います。」と労いと称賛の言葉を伝えました。

次回年次大会のテーマは、「周術期看護の大切なもの～患者中心の周術期看護を目指したチーム連携～」とし、2022年11月4日～5日、名古屋国際会議場にて開催が予定されています。(谷)

キットの中身って 並べ替えられるのをご存じですか?

高齢化による手術件数の増加、労働人口の減少が今後予想されており、手術準備を効率的に行うためには、手術準備用キットの導入が欠かせなくなってきました。ところで、キットを使用していて困った経験はありませんか?「最初に準備したいものが一番下に配置されていて取りづらい」



「細かなものがバラバラに入っていて準備に時間がかかる」など。実はこれらのお悩みは、組み方・並べ方を変えることで解決できる可能性があります。株式会社リブドゥコーポレーションでは、どのような手順で器械台に展開しているかヒアリングをさせていただき、作業時の動き(導線)の無駄を可能な限り少なくするキットのカタチをご提案しています。今一度キットの組み方を見直したい、そんな時は弊社の担当営業員へ気軽にお声がけください! (神山)

チャリティ先進国の活動を 関西風にアレンジ?!

チャリティショップ発祥とされる英国では繁華街のあちこちに店舗が存在し、生活の一部となっています。その魅力は、リサイクルショップ同様、まだ使える不用品を必要な人に繋いだり、掘り出し物が手に入ったり、環境にもお財布にも優しいところです。また、不用品は寄付として受け取る点、運営はボランティアで利益は慈善活動に使用される点はチャリティショップ特有です。

日本にはまだ多くありませんが、兵庫県にあるチャリティショップ「ふくる」ではユニークな活動を行っています。その名も「AIコーデ」、「あんた(*A* nta)! いいやん(*I* iyan)! なコーディネート」で「*AI*コーデ」なんです! 体型のお悩みなどを入力フォームから送信すると、その内容に合わせた衣類が届くサービスで、どんなものが届くかは受け取るまでのお楽しみです。不定期開催ですが、次の開催時には筆者も注文してみたいと思います。

環境にやさしく、地域の繋がりも生み出すチャリティショップ。今後日本にも増えることを願っています。(村田)

CARE & CURE

大人用紙おむつ「リフレ」を活用した改善活動が 「看護業務の効率化先進事例アワード2021」において優秀賞を受賞しました。

● ● ● 公益社団法人 日本看護協会 主催「看護業務の効率化先進事例アワード」とは? ● ● ●

看護職がより専門性を発揮できる働き方の推進や生産性の向上、看護サービスの質の向上を図るため、看護業務の効率化に関する先進的な取り組みを募集し、その中から汎用性が高く効果のある取り組みを選考・表彰し、広く周知(動画、事例集の作成)するものです。

👑 受賞内容

「改善活動の推進による働き続けられる職場環境づくり～広島県版自己点検ツール『チャレンジ』を活用した3か年に亘る業務改善の取り組み～」

今回の広島シーサイド病院の受賞は、患者様の安全安心の確保および看護師が働き続けられる職場環境を旨とし、3か年に亘り業務改善(排泄ケアの改善等)、人財育成、情報マネジメント、チーム医療の推進に取り組んだ成果によるものです。総合的な取り組みにより、**2017年時点は26.8%であった離職率が4.3%まで減少**。業務効率化の推進においては、**1日あたり180分の業務を低減**すると共に、年間358万円の経費削減を達成しました。客観的な評価ツールとして、広島県看護協会が構築した広島県版自己点検ツール「チャレンジ」を活用。離職率や看護の活性化にかかわる項目を中心にスコアの肯定的変化を確認しました。



リブドゥコーポレーションは、商品の販売だけでなく、施設・病院に対して様々なサポートを行っています。

- 排せつケアの標準化
- モレやスキントラブルの改善
- 研修の開催や教育活動の支援....



はこれからも
施設・病院の皆様を応援します!

今回の受賞に関して詳しく知りたい方は
右のQRコード(URL)から
ニュースリリースをご覧ください!
<https://www.livedo.jp/information/778/>

